



# **慶應義塾大学**

2018年11月22日

報道関係者各位

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan 慶應義塾体育会野球部

### <慶應義塾体育会野球部 岩田遼くんの修了式のご案内> 長期治療中の中学生が慶應義塾体育会野球部とともに挑戦するホームラン! 12月1日(土) 12:00~ 下田グラウンドにて修了式を開催

特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan (ビーイング アライブ ジャパン 本社:東京都世田谷区、理 事長:北野華子 以下「Being ALIVE Japan」)は、12月1日(土)に慶應義塾体育会野球部に入団した長 期療養中の中学生、岩田遼くん(12)の修了式を下田グラウンドにて開催致します。岩田遼くんは慶應義塾 体育会野球部の一員として約5ヶ月間所属し、定期的に練習や試合参加をし、チームメイツのサポートに 励みました。また 10 月 27 日(土)の早慶戦では、始球式という大役を務めました。合計 9 回の活動を締 めくくる修了式では、岩田遼くん本人が入団式会見で話した「最大の目標はホームランを打つこと」にチ ャレンジする機会として、遼くんと部員との紅白戦を行います。

つきましては岩田遼くんのチームメイツとの最後の活動を取材いただけますと幸いです。

【写真】この5ヶ月間行ってきたチームとの活動の様子



投球練習



選手へのドリンク渡し



バッティング練習



選手と昼食

#### ここがポイント!

- 岩田遼くんが部員と共に紅白戦でホームランを目指します!
- 岩田遼くんから慶大野球部へ5ヶ月の活動への思いを伝えます。

#### 修了式のスケジュール

※ハイライト部分が撮影ポイントとなります。

11:30—	報道会社様・招待客の皆様 受付開始
11:45 - 11:55	メディア向けの事前説明会@下田グラウンド
12:00 - 12:05	修了式開始 - 整列、ルール説明
12:05 - 12:45	試合開始 - 紅白戦形式(岩田遼くんが参加)
12:45 - 12:48	試合終了後、野球部による岩田遼くんの胴上げ
12:48 - 12:51	大久保監督からご挨拶
12:51 - 12:54	選手代表からご挨拶
12:54 - 12:58	岩田遼くんからご挨拶
12:58 - 13:00	野球部との記念撮影
14:00 - 14:15	グラウンドにて慶應義塾体育会野球部、入団選手とご家族、
	NPO 法人 Being ALIVE Japan の取材時間【事前申請要】

## **NEW TEAMMATE**

#### 入団している選手について

■ 岩田 遼 (いわた りょう)

■ 年齢:12歳 横浜市内在住の中学生

■ 背番号:37

野球が大好きな中学1年生で、東北楽天ゴールデンイーグルスと北海道日本ハムファイターズのファンです。現在、卓球部に所属し、週3-5回部活動に励んでいます。遼くんは成長軟骨に異常がある骨の病気(小児特定慢性疾患)であり、身体的な理由から一般の野球クラブに参加しにくいため、今回の事業を通して大好きな野球に取り組めることを楽しみにしています。

岩田遼くんは8月1日にBeing ALIVE Japan が企画・運営する「スポーツチームの入団を通じた退院・復学支援事業 TEAMMATES」を通じて、慶應義塾体育会野球部に入団。



#### 長期療養中の退院・復学支援とは

難病や慢性疾患等、長期療養を必要とするお子さんは全国約25万人います。医学の進歩により救命率の向上や入院期間の短縮化がされた一方、多くのお子さんが定期的な通院や治療を必要としながら、学校や地域社会の中で生活を送っています。国では年間約9億円をかけて、長期療養を必要とするお子さんへの自立できる支援をしていますが、こうしたお子さんが社会の中で多様な経験と交流を得て、自立できる機会がまだ十分とは言えません。

体力の低下や外見の変化、友人との関係が希薄な状態の入院生活から、学校や日常生活に戻る退院・ 復学の過程はお子さんにとって大きなチャレンジです。当事業は入院を経て退院後も長期療養を必要 とするお子さんの学校や日常生活に戻る過程の中を支援しています。スポーツチームへの入団と活動 を通じて、体力向上をはじめ、治療へのモチベーションや自信を積み重ねる機会、そして療養生活を 支え応援してくれる人(TEAMMATES)の存在を増やす支援をしています。

#### ■取材・記事掲載に関して



岩田遼くんの慶應義塾体育会野球部への入団は、NPO 法人 Being ALIVE Japan が企画・運営する「長期療養児とスポーツチームのマッチング事業(TEAMMATES、チームメイツ)」を通して実現しました。

皆様の取材により、長期入院を経て退院後も療養生活が続くこどもたちに、 療養生活を支え応援してくれる人の存在が地域社会に増えるきっかけとなれ ばと考えております。

#### (1) 掲載可能な情報に関して

記事作成時に掲載可能な情報は、名前、在住する地域(横浜市)、年齢、性別、病気の概要説明、修 了式の写真となります。

#### (2) 岩田遼(いわたりょう) くんに関して

神奈川県横浜市在住の中学1年生(12歳)の男の子です。

#### (3) 病気に関して

岩田くんとご家族の希望で病名の開示は控えさせていただきます。病気に関して記載される場合は、 「成長軟骨に異常がある病気(小児特定慢性疾患)」と記載をお願い致します。

直接取材時には、岩田くん本人およびご家族への病気や治療状況に関するご質問は控えていただき、お子さんとご家族の窓口であるBeing ALIVE Japan にお問い合わせいただけるよう、お願い致します。病気や療養生活に焦点を当てた記事はお断りさせて頂いております。

#### ■TEAMMATES 事業概要

TEAMMATES事業は米国非営利団体Team IMPACTの事業(大学スポーツチームと慢性疾患のあるこどものマッチング事業)を参考に開発されています。こどもはチームの一員として入団し、練習参加や試合会場でのサポート等、定期的にチーム活動に参加しチームメンバーとの関係構築をします。チームとの繋がりと経験は、長期治療を必要とするこどもにとって「青春」の1ページとなり、生活の質の向上(QOL)に繋がります。このようにスポーツを通して、入院を終え、社会への復学をする長期治療中のお子さんの心理面および社会面を支援することは国内でも新しい取り組みです。

#### ■特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan 概要

2016年2月にNPO法人化。代表北野華子が学童期に長期治療生活を送った経験から、慢性疾患のあるこどもたちが目標や希望、憧れで溢れる青春時代を送れるよう、応援したいという思いから設立に至りました。慢性疾患のあるこどもの健全育成及び生活の質の向上を目的に、地元アスリートとともに慢性疾患のあるこどもたちの青春をつくり、こどもたちの療養生活を支え応援する人「TEAMMATES」を地域社会に増やす活動をしています。現在までにスポーツチームとのマッチング事業「TEAMMATES」、小児医療センター内にある院内学級事業「TEAMMATES in Hospital」の2つの事業を提供し、3月後半には地域のコミュニティと連携した「TEAMMATES in Community」事業を新たに立ち上げました。







#### ■慶應義塾体育会野球部概要

1888年の創部以来、「文武両道」の精神と「エンジョイベースボール」という慶應野球の真髄のもと、学生野球の雄として野球界の発展に寄与してきました。東京六大学野球2018春季リーグ戦では、2017年秋に続き、2季連続36回目の優勝を飾りました。OBには、読売ジャイアンツの高橋由伸監督や、昨年東北楽天ゴールデンイーグルスに入団した岩見雅紀選手等、多数の有名選手がいます。

※本リリースは文部科学省記者会、各社運動部、社会部、教育部、横浜支局等に送信させていただいております。

#### 【報道関係者 お問合せ先】

当入団式における取材申請は、主催団体である Being ALIVE Japan が取りまとめております。添付の取材申請書に必要事項を記入し、メールまたはファックスでお送り下さい。(慶應義塾体育会野球部の申請は不要です。)

#### 特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan 理事長 北野華子

〒158-0082 東京都世田谷区等々力 2-32-9-503

TEL : 03-6432-3415 Mobile : 070-1349-0223 (北野)

Email: press@beingalivejapan.org

#### 慶應義塾体育会野球部 マネージャー 赤松尚範

〒223-0064 神奈川県横浜市港北区下田町 2-14-5

TEL : 045-563-2001

Email:keiobaseball@aol.com

#### 【本リリースの配信元】

慶應義塾広報室(並木)

TEL:03-5427-1541 FAX:03-5441-7640 Email:m-pr@adst.keio.ac.jp

https://www.keio.ac.jp/

# 【送付先】特定非営利活動法人 Being ALIVE Japan

e-mail: press@beingalivejapan.org

FAX 番号: 03-6432-3415

事前準備のため、ご多忙の折誠に恐れ入りますが 取材のお申し込みは 11 月 29 日(木) までにメール、もしくは FAX にてご連絡くださいますよう、お願い申し上げます。

■日時:2018年12月1日(土) 13:00-14:15

受付時間12:30-13:00修了式13:00-14:00直接取材14:00-14:15

■会場:慶應義塾大学 下田グラウンド

■住所:神奈川県横浜市港北区下田町 2-14-5

貴社名	
ご氏名	
同伴者名	
TEL :	
メール:	
取材方法:	□ムービー □スチール □ペン
直接取材希望	□入団選手・ご家族
	□ 主催団体 Being ALIVE Japan
掲載日時/媒体名	
放送日時/番組名	